

Handsome

発行人 鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 阿部 信行 編集責任者 足立 聡 印刷所 東京印刷機

次年度全役員決定

去る5月15日(水)、サンシャイン平安閣において臨時総会が開催され、松本次年度会長より次年度副会長5名、理事委員長9名、監事及び県出向役員7名の推薦があり、これを満場一致で承認しました。

本年度は、例年より1ヶ月遅れの副会長、監事及び県出向役員の推薦決定となり、理事委員長との同時の承認となりました。

次年度は、副会長、理事委員長ともに全員が初体験というフレッシュな顔ぶれが並びました。全役員22名のうち昭和30年代生まれが8名となり、時代の移り変わりを感じる役員構成となっています。若きエネルギーをもって、本年度同様執行部を盛り立て、松本次年度会長の手となり足となり頑張ってもらいたいと思います。

役員の方は、下記の通りです。

会
長



松本 啓

直
前
会
長



阿部 信行

監
事



音田 猛



小原 得雄



足立 聡

副
会
長



赤石 有平



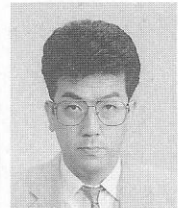
柴谷 政司



宮廻 裕和



景川 恭次



岩田 慎介

理
事



山内 昌之
(経済)



里道 義郎
(政治行政)



目次 俊夫
(地域ビジョン)



谷口 勉
(情報メディア)

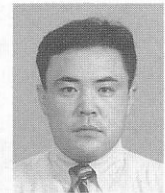


畑中 経之
(広報)

次
年
度
県
出
向
役
員
推
薦
決
定



秋田 遵秀
(監事)



市位 清明
(理事)



松田 則一
(総務)



堀田 收
(指導力開発)



門脇 浩二
(経営)



浜 徳正
(社会文化)



門脇 直己
(理事)



樋口 一夫
(理事)

第1回 ゴルフ同好会コンペ開催さる!

5月19日(日)、米子ゴルフ場に於いて、ゴルフ同好会会員34名が参加して、第1回ゴルフ同好会競技会が華々しく、開催された。

当日は、晴天、米子ゴルフ場名物の海風も無いと言う、絶好のコンディションに恵まれ、好スコア続出が期待された。

吹野同好会会長の開会挨拶の後、アウト、インスタートに分かれ、プレー開始。プレー中、松林の中で出会い、互いの



健闘を誓い合う会員、ついつい、お隣のコースへお邪魔してしまう会員等、様々に「友愛」を深めあった。

終了後の表彰式では、会員各自が持ち寄った賞品を受け取り、和気あいあいに今日のプレーを振り返り、談笑する。

因みに、栄えある優勝は、アウト44、イン43の87(ネット67.8)、堂々のアンダーパーで宮崎勝行会員が、栄冠を手にした。

宮崎会員は、本年をもって、中央会を卒業される予定で、「卒業の良い記念となり、是非、OBになっても参加したい。」と激戦を振り返られた。

次回は、7月14日(日)、今回と同じく米子ゴルフ場での開催となる予定で、多数の参加が見込まれるので、早めの申し込みが望まれる。

最後に、同好会事務局の方々に感謝申し上げます。お世話になりました。



突撃同行レポート

「競輪編」

1996年5月26日 日曜日 快晴。

1996年5月26日 日曜日 快晴。この日は朝から気温が上がり、9時には28℃近くまでなるとの情報をキャッチ。悪い予感もするが、何気なくただの天気予報と聞き流す。集合場所の東山公園駅へと向かう。公園には、長谷川氏、松岡氏、柴谷氏、そして柴谷氏の会社より女性アスリートも参加。広報委員会からは若手の精鋭、山中と後藤氏が参加。早速ロードレーサーを拝借し、走り確かめてみる。初めての経験に感動を感じるが、本日のコースを聞いてア然とする。(堂々とした風ほうのアスリート達は、何のためらいもなくペダルをこぎはじめる。)

ここで、コースを大まかに紹介しよう。(東山公園駅-日野川土手-会見町-法勝寺-会見町-青木団地-八幡-米子ハイツ-大山(木材センター)-淀江-河岡-八幡-東山公園) 走行距離数70kmはある。出発前に手ぶくろと500ml入りのボトルを受け取り、バイク用のヘルメットを装着すると、START!!である。車に気をつけ、道の凹凸に気をつけながら法勝寺に入る。まだまだ楽勝気分だ。松岡さんから、30km平均にスピードアップの知らせを聞き、ついついOKをだしてしまうが、どんどん離されてついていけない。何せ、ここ数年というものの買い物自転車つまりママチャリにしか乗っていないし、せいぜいタバコを買いに行くときに走る程度だ

った私にとって、すでに後悔する気持ちしかない。水はあっという間に底をつき、自分を慰める言葉も見つからない。日野川の土手から八幡方面にさしかかったとき、まずい事に松岡さんを見失ってしまったのである。ヘルメットをかぶったバイクを、汗で汚れきった眼鏡越しに見出し、猛チャージで追いかけると、なんと!!八幡境界のおじさんのサイクリングであった。この瞬間は気を失い掛けるほど動揺した。せめてもの慰めは、数人の女の子が自転車でキャピキャピとすれ違うのを、半分すわりかかった横目で見るくらいである。そして米子ハイツの坂、大山の坂、坂また坂。水は底をつき、頭の中は真っ白。死ぬ思いで淀江に到着したとき、わたしの見たものは、伯鳳の丘公園にて家族で休日を楽しむ姿。そのこどもの手には COLA と書かれた冷たそうな缶。「何で俺は自転車でここにいるのだろうか。」と自嘲する気持ちにもなれない。「俺もやっとここで休めるぞ」と思い直し自転車を降りようとするが、なぜか松岡さんの姿は先を急ぐようである。「もうすこしだけん。」の言葉と裏腹に、坂また坂。頂上が見えない坂が果てしなく続く。とうとうリタイヤだ。自転車を降り、後藤さんの軽トラを待つ。水を一気に飲み干してやっと一息。

最後に書き添えておくが、翌朝目は覚めても足腰は立たず、いつも元気な another one もこの日はばかりはご機嫌斜めであった。とにかく鉄人はすごい。7月21日の皆生大会では、中央会メンバーのアスリート全員に上位入賞の期待を込めて頑張ってもらいたいと思います。



6 月 度 委 員 会 報 告

政治行政委員会

平成 8 年 5 月 22 日 (水) 於：米子食品会館
出席者/13名
内 容/1) 6 月度委員会の打合せ
2) 年間のまとめとして会員 1 人 1 人感想を発表

経営投資委員会

平成 8 年 5 月 10 日 (金) 於：米子食品会館
出席者/10名
テーマ/経営ポリシー発表会
内 容/ 出席会員全員による発表大会を行った。テーマは「自分の経営ポリシー」ということで、各自持時間は 5 分～7 分。ホワイトボードを使って、熱の入った演説をする副会長。パソコンとプロジェクターを駆使し最先端の発表スタイルを見せた委員長。自社のパンフレットを配付し、PR を忘れないテント屋副委員長。その他皆さんの経営に対する思い入れや、使命感など大いに語って頂き、大変有意義な委員会であった。

経済委員会

平成 8 年 5 月 9 日 (木) 於：米子食品会館
出席者/14名
テーマ/担当例会打合せ、年間のまとめ
内 容/
● 5 月担当例会打合せ
講 師 (株)山陰経済経営研究所
社長 園山 佳之氏
演 題 「構造変革のとき」
● 委員会の年間のまとめ
打合せ

広報委員会

平成 8 年 5 月 9 日 (木) 於：米子食品会館
出席者/14名
内 容/1) 6 月ハンサム企画打合せ
2) 6 月例会 (担当) の打合せ

社会・文化委員会

平成 8 年 5 月 13 日 (月) 於：米子食品会館
出席者/13名
内 容/1) 平成 7 年度委員会のまとめについて
※個々で感想文を作って委員長がまとめて記念誌にのこす。
2) 6 月度打ち上げ委員会について 6/15 (土) なべや別館

情報メディア委員会

平成 8 年 5 月 13 日 (月) 於：(株)ケイズ
出席者/13名
講 師/(株)オービックビジネスコンサルタント 所長 久保寺司郎氏
内 容/ 中小・零細企業における OA、FA 導入検討をテーマに第二段として、オービック社の販売管理システム (商人蔵人)、財務会計ソフト (勘定奉行)、給与計算ソフト (給与奉行) 等、完成度の高い市販ソフトを側面及び内面から勉強してみた。業界物の Windows 95、32 ビットネイティブモード対応商品は、少なくとも自社開発している私どもとしては、眼を見張るものがあった。今後のマルチメディア、マルチオフィス新時代に向けて安価で高水準のソフトが提案されることは、我々中小にとって大歓迎である。

地域ビジョン委員会

平成 8 年 5 月 25 日 (土) 於：米子食品会館
出席者/7 名
内 容/1,000 人アンケートの集計作業
前回、9 時過ぎて会館職員の方から、「まだですか」と言われた集計作業の残り。それも、今回は 8 時に終了し、残りの時間をまとめの話し合いに使う事が出来ました。

総務委員会

平成 8 年 5 月 14 日 (火) 於：角盤町「居酒屋ちりとり」
出席者/15名
内 容/1) 4 月例会反省
2) 6 月博多研修旅行打ち合せ (6/15~16)

山陰・夢みなと博覧会 市民会議設立記念フォーラム開催

5 月 31 日、ホテルサンルート米子に於て、我が県西部青年中央会の藤居忠弘前会長を会長とする「山陰・夢みなと博市民会議」が設立され、その設立記念フォーラムが開催されました。始めに、泉真也みなと博総合プロジェクターの基調講演があり、続いて、藤居会長はじめこのみなと博や先進博覧会の事務局メンバーなど 5 人がパネリストとなりシンポジウムが行なわれました。基調講演で泉氏はスライドをまじえて世界各国で博覧会が地元どんなインパクトを与え、成果を残したかを説明され、「みなと博」はポート (みなと) というキーワードをもとに鳥取発の新しい形式を県民皆で考える



ことにより、単なる一過性に終わらせず、そのイメージを将来につなげていくべきものであると述べられました。そしてこの博覧会



を契機にポートという好立地を背景にすばらしい環日本海交流時代をきり開いてゆこうと呼びかけられました。

またシンポジウムでは各パネラーからこの博覧会が「長期的にみて地域の活性化につながるもの」、「絶対に成功すべきものでそれは入場券をどれだけ多く売るかにかかっ

ている」など意義論と採算面から成否をはかる現実論と両面から討議されました。また藤居会長はその中で市民会議が広報活動する上での地元の協会窓口の必要性を説かれ我々青年経済団体が積極的にビジネスチャンスをつかむ意志やそれぞれが期間中に何らかのイベントを行うことなど「みなと博」の成功という一つの目的に向かって力づくよくフォローアップしていくことを表明されました。



5 月例会報告

去る5月15日(水)サンルート米子において、西部青年中央会臨時総会及び5月例会が、経済委員会担当により開催された。阿部会長挨拶では、

- ①温度差による健康への留意
- ②4月レクリエーション例会の盛況振り
- ③市民会議設立記念フォーラム
- ④最後に「トライアスロンは、年一度のボランティア、会員全員が公平に汗を流す。」で、締繰られました。その後、会員数155名のうち、77名の参加会員と委任状34名、総計111名によって議長に森尾副会長が選任され、
- ①次年度副会長承認の件
- ②理事・監事推薦・承認の件
- ③県理事・監事推薦承認の件で決議され、満場一致で承認への運びとなりました。

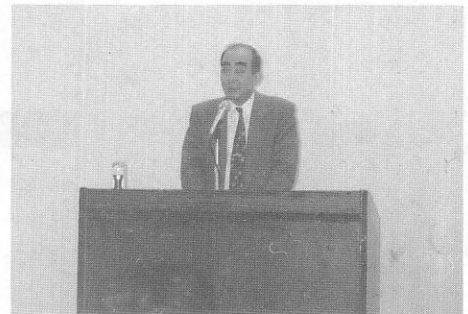
5月例会におきましては、(株)山陰経済経営研究所取締役社長、園山佳之氏をお迎えし、「構造変革のとき」と題して特別講演会が開催されました。

今まさに日本経済が変革しつつある。あなたは、この変革をどう認識し、どう対応していくのか?!今やものを造るだけの時代は終わりを遂げた…というサブタイトルで始まり、国内の景気と山陰を比較し乍ら、個人消費、企業設備投資、公共事業、住宅投資は依然底堅い状況ではあるが、

回復基調にある建設業界は、人手不足の状態である。産業構想的には、

- ①第一次産業…手探りの時代
- ②第二次…変革の最中、特に製造業では3割が海外生産となっている。
- ③第三次…サービス業も、意気込みのある商店の減少等々。価格破壊、価値観の変革、情報の混乱、産業の空洞化、まさに変革の時代の中で、理解できない様なコトも商売として成立することもある。この時代を乗り切る為には、いろいろな環境の中でも第一線での意見が TOP に正しく伝達される組織作り。お互い動いてタテ・ヨコの情報に耳を立て、アンテナをより高く、欲望のある限り知恵を絞り、決断をする。で、締繰られ、足立副会長が謝辞を述べられ閉会となりました。

(広報:羽原)



聞いてごしない Part II

“勇気”

先日、不当要求防止責任者講習会なるものに出席した。平成8年1月現在、全国で指定暴力団は24団体、7万9,300人だそう。鳥取県は14団体、190人、内県西部に6団体、105人と、構成員の半分以上が、米子境港周辺にいる状況である。暴力団対策法が平成4年3月に施行されるまでは、事件が起こらないと、警察もなかなか動いてくれなかったが、施行後は、民事介入暴力や企業対象暴力など、暴力団の不当な要求に対して相談に乗ってくれる。つまり、暴力団の匂いを持った奴が、不当に何かを要求してきた場合、警察に相談すれば、背後関係を調べてくれ防対法に触れれば、その行為に対して中止命令を発してくれる。その中止命令に反して、不当要求を繰り返してきた場合、逮捕という事になるのだ。事件が起こる前に、逮捕するというこのシステム、よく市民は理解する必要があるようだ。

暴力団に関する事で、困っているとき、迷っているとき

財団法人 暴力追放鳥取県民会議 0120-198930

暴力団もだが、許せん奴らは他にもいる、住専問題で借りた金を返さない連中だ。どこの世の中に、貸した者に責任をなすりつけ、返さなくて良いという法があるのか。彼らが真っ裸になり資産ゼロになった時、超法規的手段をとってもらいたいと思う。

「刈り上げボタンダウン」

6月例会案内

- 日時 6月17日(月) 受付18:30~
 場所 平安閣
 演題 ●インターネットホームページ開設
 ●委員会年間活動報告
 ●新委員長抱負
 担当 広報委員会

※出席の有無を6月13日(木)までに返信ハガキにてご回示下さい。

6月役員会案内

6月定例役員会が6月3日(月)、米子食品会館に於いて開催された。当日の主な議題は、次の通り。

- ①委員会報告書作成の件
- ②名簿作成の件
- ③収支見込みの件
- ④6月例会、総会開催の件
- ⑤その他

※尚、詳細については各委員長までご照会下さい。

若葉目にしみる季節も過ぎようとしている今日このごろです。今年は、例年に比較して天候が定まらず、移動性高気圧に覆われて蒸し暑い日があるかと思えば、急に気温が低下して肌寒い日もあり、風邪を惹いたり、お腹の具合が悪くなったりする人も多いかと思ひます。健康には充分注意して仕事に、また諸活動に当たりま

しょう。5月例会は、ホテル・サンルートにて、(株)山陰経済経営研究所取締役社長 園山 佳之様をお迎えして、講話を頂きました。世の中の価値観が大きく様変わりしていく中で、我々も洪水のように流れてくる情報の波をかき分け、本質を見極めながら中小企業の発展をはからなければならないと思う昨今です。